

日本視覚学会2017年冬季大会プログラム

期 日：2017年1月18日（水）～1月20日（金）

場 所：NHK放送技術研究所・講堂（正面玄関から入って左手）

〒157-8510 世田谷区砧1-10-11

（小田急線成城学園前駅からバス10分，東急田園都市線用賀駅からバス15分，

小田急線祖師ヶ谷大蔵駅から徒歩17分

<http://www.nhk.or.jp/str/about/access.html>

主 催：日本視覚学会

- ・一般講演（口頭発表）は発表時間10分，質疑5分の計15分です。
- ・一般講演では，PC用プロジェクタを使用できます。接続にはVGA（D-Sub15pin）のみが使用できます。アダプタによっては不具合が生じることがありますので，講演者は発表セッションの前に，必ず使用機材のご確認をお願いいたします。
- ・ポスター発表用のパネルの大きさは，幅90cm高さ210cmです。取り付け用のピンは会場に用意されます。例年と異なり縦長になっていることにご注意ください。
- ・ポスター発表の在席責任時間は下記の通りです。
2p01～14：奇数番号10:00～10:45，偶数番号10:45～11:30
2p15～29：奇数番号14:00～14:45，偶数番号14:45～15:30
3p01～15：奇数番号10:00～10:45，偶数番号10:45～11:30
3p16～30：奇数番号12:30～13:15，偶数番号13:15～14:00
- ・学生会員の発表（口頭発表・ポスター発表）を対象とした「ベストプレゼンテーション賞」の選考を行います。
- ・使用言語は，日本語または英語とします。

	1/18 (水)	1/19 (木)	1/20 (金)
9:30		ポスター掲示	ポスター掲示
10:00	10:00 受付開始	10:00-11:30 セッション4 (ポスター)	10:00-11:30 セッション8 (ポスター)
10:30			
10:50	開会		
11:00	11:00-12:30 セッション1 (一般講演)		
11:30		11:30-13:00 セッション5 (一般講演)	
12:30			12:30-14:00 セッション9 (ポスター)
13:30	13:30-15:00 セッション2 (一般講演)		
14:00		14:00-15:30 セッション6 (ポスター)	
14:10			14:10-16:10 セッション10 (シンポジウム) 視覚と深層学習
15:00			
15:10	15:10-16:10 セッション3 (特別講演) 日下部裕一先生	15:30-17:15 セッション7 (一般講演)	
16:10	16:10-17:10 映像機器見学会 (NHK技研主催)		16:10-16:40 総会・閉会
16:40			
17:15	17:20 幹事会	17:20 世話人会	

1日目(2017年1月18日水曜日)

- 10:50- 開会 実行委員長：原澤賢充 (NHK放送技術研究所)
- 11:00-12:30 セッション1 (一般講演) 座長：櫻井研三 (東北学院大学心理学研究室)
- 1o01 モダリティによる時間バイディング様式の違い
林 隆介 (産業技術総合研究所システム脳科学研究グループ)
- 1o02 運動刺激色への注意が持続時間の知覚に及ぼす影響
林 大輔¹, 岩澤広樹², 大杉尚之³, 村上郁也¹
(東京大学大学院人文社会系研究科¹, 東京大学文学部², 山形大学人文学部³)
- 1o03 再認課題における閾下刺激の妨害効果
工藤貴志¹, 寺本 渉², 鈴木幸司¹ (室蘭工業大学¹, 熊本大学²)
- 1o04 動的変調する誘導刺激からの傾き対比と変調速度の関係
金子沙永^{1,2,3}, Stuart Anstis³, 栗木一郎¹ (東北大学電気通信研究所¹,
日本学術振興会², University of California, San Diego³)
- 1o05 動的画像変形に基づく透明視に与える文脈効果
河邊隆寛, 西田眞也
(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
- 1o06 運動視覚ファントムの2つのタイプ
櫻井研三 (東北学院大学心理学研究室)
- 13:30-15:00 セッション2 (一般講演) 座長：村上郁也 (東京大学大学院人文社会系研究科)
- 1o07 広視角映像システム画質主観評価の厳しさに相関する実験参加者の視覚特性
江本正喜¹, 福田秀樹² (NHK放送技術研究所¹, 小児神経学クリニック²)
- 1o08 高輝度大画面ディスプレイを用いた強い青色光刺激による持続的瞳孔反射
田中孝治¹, 鯉田孝和^{1,2} (豊橋技術科学大学情報知能工学系¹,
豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所²)
- 1o09 明るさゲイン調整の検査法の開発 ー背景輝度変化と反応時間ー
仲泊 聡^{1,2}, 堀口浩史²
(理化学研究所多細胞システム形成研究センター¹,
東京慈恵会医科大学眼科学講座²)
- 1o10 色と光沢が同時に異なるオブジェクトの見えの差の定量化
鑑谷賢治¹, 内川恵二²
(株式会社リコー リコーICT研究所フォトニクス研究センター¹,
神奈川大学人間科学部・マルチモーダル研究所²)
- 1o11 インターネットを通じた基礎視知覚テスト
細川研知, 西田眞也 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
- 1o12 360度映像を用いた仮想現実空間でのスピーチ体験は緊張を誘発するか
岡村滯奈, 實吉綾子 (帝京大学文学部心理学科)

15:10-16:10 セッション3 (特別講演)

座長：原澤賢充 (NHK放送技術研究所)

スーパーハイビジョンの映像パラメータ

日下部裕一 (NHK放送技術研究所)

16:10-17:10 映像機器見学会 (NHK技研主催)

17:20- 幹事会

2日目 (2017年1月19日木曜日)

10:00-11:30 セッション4 (ポスターセッション)

2p01

視覚的注意が中心視刺激の両眼単一視に与える影響
—注意の瞬き課題を用いた場合—

野崎裕嗣¹, 木原 健¹, Hiroshi Ono², 下野孝一³, 大塚作一¹
(鹿児島大学大学院理工学研究科¹, Department of Psychology, York University²,
東京海洋大学学術研究院流通情報工学部門³)

2p02

視覚カテゴリー化タスクにおける前頭前野と下側頭葉の相互作用

阿部祐貴, 樫森与志喜 (電気通信大学大学院情報理工学研究科)

2p03

触覚刺激時における第一次視覚野の活動と情報表現の解析

野崎 恵¹, 中谷 駿¹, 衛藤祥太², 高橋陽香^{3,4}, 青木直哉^{3,4},
角谷基文^{3,4}, 北田 亮^{3,4}, 定藤規弘^{3,4}, 神谷之康^{5,6}, 宮脇陽一⁷
(電気通信大学大学院情報理工学研究科¹, 電気通信大学情報理工学部²,
総合研究大学院大学生命科学研究科³, 自然科学研究機構生理学研究科⁴,
京都大学大学院情報学研究科⁵, ATR脳情報通信総合研究所⁶,
電気通信大学先端領域教育研究センター⁷)

2p04

色残効の持続時間における順応色相の効果と個人差

友部安奈, 竹内龍人 (日本女子大学大学院人間社会研究科)

2p05

空間的連続性をもつ刺激系列が生成する予期の時間特性

勝又綾介¹, 小川紗貴子², 早川友恵¹
(帝京大学文学部心理学科¹, かまたメンタルクリニック²)

2p06

交差・反発知覚を決定づける運動方向の上下異方性

郷原皓彦^{1,2}, 山田祐樹³ (九州大学大学院人間環境学府¹,
日本学術振興会², 九州大学基幹教育院³)

2p07

LED投光器が刺激応答時間に与える影響

西川尚希¹, 田代知範², 山田哲司³, 江湖俊介³, 石川智治⁴, 阿山みよし⁴
(宇都宮大学工学部¹, 山形大学工学部², 岩崎電気株式会社³,
宇都宮大学大学院工学研究科⁴)

2p08

視線・矢印による注意喚起が眼球運動に及ぼす影響

吉井大基¹, 江川 純², 染矢俊幸³, 飯島淳彦¹ (新潟大学大学院自然科学研究科¹,
新潟大学大学院医歯学総合研究科², 新潟大学医学部³)

- 2p09 視覚の時間的精度に対する感情の極性と覚醒度が及ぼす効果の検討
小林美沙, 一川 誠 (千葉大学文学部)
- 2p10 脳内リズムによる脳領野間の視覚情報の制御
小野寺洸哉, 檜森与志喜 (電気通信大学院情報理工学研究所)
- 2p11 輪郭順応によるテクスチャー・フィリングインのメカニズムの研究
北村 旭, 田中宏喜 (京都産業大学コンピュータ理工学部)
- 2p12 奥行き順序知覚における刺激色と背景色の彩度の影響
張 羽豪¹, 伊藤裕之², 須長正治²
(九州大学大学院芸術工学府¹, 九州大学大学院芸術工学研究院²)
- 2p13 瞳孔反応の測定による錐体細胞とメラノプシン細胞間の潜時差の推定
坂本雅仁, 松崎圭祐, 山下和香代, 辻村誠一 (鹿児島大学工学部)
- 2p14 視覚的短期記憶における有意味刺激の時間的統合に関する検討
和田 歩, 實吉綾子, 早川友恵 (帝京大学文学部)
- 11:30-13:00 セッション5 (一般講演)
座長: 四本裕子 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 2o01 運動視の空間抑制と神経伝達物質の濃度
竹内龍人^{1,2}, 吉本早苗^{2,3}, 近藤洋史² (日本女子大学人間社会学部¹,
NTTコミュニケーション科学基礎研究所², 中京大学心理学部³)
- 2o02 ヒト立体視力の個人差と白質線維構造の関係
大石浩輝^{1,2}, 竹村浩昌^{1,2,3}, 青木俊太郎², 藤田一郎^{1,2}, 天野 薫^{1,2}
(情報通信研究機構・大阪大学脳情報通信融合研究センター¹,
大阪大学大学院生命機能研究科², 日本学術振興会³)
- 2o03 経頭蓋電気刺激が視覚野-全脳間の機能的結合に与える影響
島 周平¹, Kristina Visscher², Aaron Seitz³, 四本裕子¹
(東京大学大学院総合文化研究科¹,
Department of Neurobiology, University of Alabama at Birmingham²,
Department of Psychology, University of California Riverside³)
- 2o04 fMRIによる視覚野の色相選択性ヒストグラムの統合に関する検討
栗木一郎¹, Pei Sun², 上野賢一³, Kang Cheng³
(東北大学電気通信研究所¹, 清華大学心理学系²,
理化学研究所脳科学総合研究センター³)
- 2o05 Dynamics of form perception following saccades of different amplitudes
方 昱¹, Martina Poletti², Michele Rucci²
(Graduate School of Advanced Integration Science, Chiba University¹,
Department of Psychological and Brain Sciences, Boston University²)
- 2o06 脳波による視覚的注意の階層処理の検討
塩入 論 (東北大学電気通信研究所)

- 14:00-15:30 セッション6 (ポスターセッション)
- 2p15 Fractal Rotation を用いた自己運動知覚誘導の試み
中村信次 (日本福祉大学全学教育センター)
- 2p16 視運動性眼振における輻輳と注意の関係
金成 慧¹, 阪本清美², 金子寛彦¹
(東京工業大学工学院情報通信系¹, パナソニック株式会社²)
- 2p17 ワーキングメモリー課題中の瞳孔径変動と心拍変動の分析
武藤ゆみ子, 金子寛彦 (東京工業大学工学院情報通信系)
- 2p18 深層ニューラルネットにおける「不気味の谷」の表現
篠塚千愛^{1,2}, 林 隆介¹ (産業技術総合研究所システム脳科学研究グループ¹,
筑波大学大学院システム情報工学研究科²)
- 2p19 運動刺激のコヒーレンスがリズム知覚と持続時間知覚に与える影響
井上照沙¹, 糸井章悟², 村上郁也¹
(東京大学大学院人文社会系研究科¹, 東京大学文学部²)
- 2p20 連続的色度変化検出特性と色弁別特性の非等価性の検証
高橋和敏, 川島祐貴, 永井岳大, 山内泰樹 (山形大学大学院理工学研究科)
- 2p21 表情認識における眼球運動 —実写と漫画顔との比較—
中山綾人, 横井健司 (防衛大学校応用物理学科)
- 2p22 インテグラルフォトグラフィで知覚される奥行き距離
矢野澄男¹, 鈴木 真² (島根大学大学院総合理工学研究科¹, (株)明和eテック²)
- 2p23 立体視のための視差の上限における個人差
百瀬淳美¹, 佐藤雅之², 金成 慧³, 金子寛彦³
(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹, 北九州市立大学情報メディア工学科²,
東京工業大学工学院情報通信系³)
- 2p24 高齢者の読書と文章レイアウト
高橋あおい¹, 椎木紗彩¹, 乙訓輝実¹, 大西まどか¹, 杉山美智子¹, 大島佑太²,
小川禎恵², 鈴木淳生², 小田浩一¹ (東京女子大学大学院人間科学研究科¹,
共同印刷株式会社技術開発本部情報メディア開発部²)
- 2p25 vernier 課題におけるギャップ幅の効果
森田磨里絵¹, 佐藤隆夫²
(立命館大学大学院文学研究科¹, 立命館大学総合心理学部²)
- 2p26 色パネルの位置関係が刺激全体の視覚的誘目性に与える影響
中矢竜太¹, 根岸一平², 篠森敬三³ (高知工科大学大学院基盤工学専攻¹,
金沢工業大学情報フロンティア学部², 高知工科大学情報学群/総合研究所³)
- 2p27 刺激提示眼を入れ替えた連続フラッシュ抑制下における知覚的優勢の切り替わり
清水 求¹, 木村英司² (千葉大学融合科学研究科¹, 千葉大学文学部²)
- 2p28 注意と注視が瞳孔径変動の振幅と応答時間に与える影響
染谷純輝¹, 金成 慧², 阪本清美³, 金子寛彦²
(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹,
東京工業大学工学院情報通信系², パナソニック株式会社³)

2p29 Wavelet変換を用いた光沢感を生起する照明の探索
森 唯人, 酒井 宏 (筑波大学大学院システム情報工学研究科)

15:30-17:15 セッション7 (一般講演)

座長: 田谷修一郎 (慶應義塾大学)

2o07 昆虫の可食性に関する顕在的・潜在的態度

松原和也¹, 角谷雄哉¹, 山田祐樹², 木村 敦³,
曲山幸生¹, 宮ノ下明大¹, 日下部裕子¹, 和田有史¹
(農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門¹,
九州大学基幹教育院², 日本大学危機管理学部³)

2o08 鏡・ガラス材質を識別するための複数の視覚手がかり

田村秀希^{1,2}, 東 広志¹, 中内茂樹¹
(豊橋技術科学大学情報・知能工学系¹, 日本学術振興会²)

2o09 低次画像特徴に依存する質感属性 ~刺激呈示時間と画像特徴欠落の影響~

山田尚純, 川島祐貴, 山内泰樹, 永井岳大 (山形大学大学院理工学研究科)

2o10 遅い運動刺激における見かけの持続時間の短縮

柏倉沙耶¹, 本吉 勇² (東京大学教養学部¹, 東京大学大学院総合文化研究科²)

2o11 金色と他の光沢色の知覚特性の比較による金色知覚の特異性の解明

松本知久¹, 佐藤雅之², 吉澤達也³, 内川恵二⁴
(神奈川大学マルチモーダル研究所¹, 北九州市立大学国際環境工学部²,
金沢工業大学情報フロンティア学部³,
神奈川大学人間科学部・マルチモーダル研究所⁴)

2o12 条件等色の不成立と黄斑色素濃度の関係

畠山邦広¹, 今野敦司², 川島祐貴¹, 永井岳大¹, 山内泰樹¹
(山形大学大学院理工学研究科¹, 山形大学工学部²)

2o13 絵画審美時の認知機構理解に向けた画像合成技術を応用した研究手法の提案

垣塚太志¹, 酒谷佳寛², 立川恭平³, 富永登夢³,
水山 遼¹, 藤田瑞希¹, 山村耕平¹, 中野 賢^{1,4}
(大阪大学生命機能研究科¹, 大阪大学情報科学研究科²,
大阪大学基礎工学研究科³, 大阪大学未来戦略機構⁴)

17:20- 世話人会

3日目 (2017年1月20日金曜日)

10:00-11:30 セッション8 (ポスターセッション)

3p01 素材カテゴリプライミングにより質感判断は変化するか?

桑村将大¹, 川島祐貴², 山内泰樹², 永井岳大²
(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)

- 3p02 光沢ハイライトによる色恒常性への寄与は低次画像特徴に起因するの？
道上隼人¹，川島祐貴²，山内泰樹²，永井岳大²
(山形大学工学部¹，山形大学大学院理工学研究科²)
- 3p03 異常3色覚における輝度弁別とS色弁別の相対感度
林 恭平¹，永井岳大²，川島祐貴²，山内泰樹²，須長正治³ (山形大学工学部¹，
山形大学大学院理工学研究科²，九州大学大学院芸術工学研究院³)
- 3p04 輝度検出におけるL/Mノイズ効果量比とL/M錐体信号寄与比の関連
齋藤隆介¹，永井岳大²，川島祐貴²，山内泰樹²，内川恵二³ (山形大学工学部¹，
山形大学大学院理工学研究科²，神奈川大学人間科学部・マルチモーダル研究所³)
- 3p05 様々な素材サンプルの質感判断における低／高輝度成分依存性
坂塚侑汰¹，永井岳大²，佐藤智治³，栗木一郎⁴
(山形大学工学部¹，山形大学大学院理工学研究科²，
一関工業高等専門学校制御情報工学科³，東北大学電気通信研究所⁴)
- 3p06 低輝度領域に起因する光沢感一周辺環境の映り込みの効果—
清川宏暁，川島祐貴，山内泰樹，永井岳大 (山形大学大学院理工学研究科)
- 3p07 光沢感を正確に再現する多視点立体ディスプレイの設計条件の解明と
光沢手がかりに基づいた定量的考察
坂野雄一^{1,2}，安藤広志^{1,2}
(情報通信研究機構／大阪大学脳情報通信融合研究センター¹，
大阪大学大学院生命機能研究科²)
- 3p08 動的刺激に対する時間統計量の知覚的判断と数覚的判断
佐藤弘美^{1,2}，本吉 勇³ (工学院大学情報学部¹，
日本学術振興会²，東京大学大学院総合文化研究科³)
- 3p09 初期視覚系における加速度検出器の存在と特性
中山遼平，本吉 勇 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 3p10 A motion in depth model based on inter-ocular velocity difference
—Estimation of motion direction of motion in depth—
Wei Wu^{1,2}，松宮一道²，栗木一郎²，塩入 諭^{1,2}
(東北大学大学院情報科学研究科¹，東北大学電気通信研究所²)
- 3p11 Orientation independent depth adaptation of disparity corrugations
Shufang He¹，繁樹博昭²
(高知工科大学大学院工学研究科¹，高知工科大学情報学群²)
- 3p12 自分が操作する対象の視覚探索の脳機能
堀田一馬，葭田貴子 (東京工業大学工学院機械系)
- 3p13 多原色光源表示装置を用いた色依存のフレーザー・ウィルコックス錯視の検証
山下和香代，松元明子，Gerald Larkins，辻村誠一 (鹿児島大学工学部)
- 3p14 運動視差による奥行き知覚における観察者の能動的関与の効果
石井雅博 (札幌市立大学大学院デザイン学部)
- 3p15 表面質感の皮質表現—順応実験による心理物理学的探索—
工藤功基，酒井 宏 (筑波大学大学院システム情報工学研究科)

- 12:30-14:00 セッション9 (ポスターセッション)
- 3p16 視覚質感への嗜好と嫌悪：食べ物の魅力と画像統計量
森 詩織, 本吉 勇 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 3p17 照明空間の印象に対する有機EL照明の影響
坂野要輔, 川島祐貴, 永井岳大, 山内泰樹 (山形大学大学院理工学研究科)
- 3p18 光色の変化が覚醒度へ与える影響
森山敬亮, 堀内隆彦, 溝上陽子, 平井経太 (千葉大学大学院融合科学研究科)
- 3p19 異なる色域を考慮した色再現における色の近さ評価法の検討
浅間崇晃¹, 川島祐貴², 永井岳大², 山内泰樹²
(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)
- 3p20 照明の拡散度の変化が質感の見えに与える影響
喜安勇貴¹, 溝上陽子², 矢口博久²
(千葉大学工学部¹, 千葉大学大学院融合科学研究科²)
- 3p21 観察者の性格特性が顔への視線及び印象評定に与える影響
Kuangzhe Xu¹, 松香敏彦²
(千葉大学大学院人文社会科学研究科¹, 千葉大学文学部²)
- 3p22 視線方向錯視の知覚における個人差の検討
戴 子堯¹, 北岡明佳² (立命館大学文学研究科¹, 立命館大学総合心理学部²)
- 3p23 両眼独立な点滅刺激を用いた定常的視覚誘発脳反応における
周波数組み合わせの検討
篠崎隆志¹, 栗木一郎² (情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター¹,
東北大学電気通信研究所²)
- 3p24 自分の手に対する身体所有感・運動主体感はどの視覚手掛かりによるものか
田島大輔, 葎田貴子 (東京工業大学理工学研究科)
- 3p25 眼球運動に随伴する色残効において
眼球運動の終点の不正確さが影響した可能性の検討
由良浩己¹, 内川惠二² (東京工業大学大学院総合理工学研究科¹,
神奈川大学マルチモーダル研究所・人間科学部²)
- 3p26 コップの色彩が飲料の味に及ぼす影響
岡田和也, 荻野 琴, 尾田拓人, 川田落奈, 一川 誠 (千葉大学文学部)
- 3p27 要素の見かけの大きさは配置全体の大きさによって変動する
上地泰一郎¹, 一川 誠²
(千葉大学大学院人文社会科学研究科¹, 千葉大学文学部²)
- 3p28 乳児におけるあくびの動き知覚と脳活動の検討
鶴見周摩¹, 金沢 創², 山口真美³
(中央大学文学部¹, 日本女子大学², 中央大学³)
- 3p29 色恒常性におけるシーン内の蛍光色の影響
楠山貴大¹, 福田一帆², 内川惠二³, 佐藤いまり⁴
(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹, 工学院大学情報学部²,
神奈川大学人間科学部・マルチモーダル研究所³, 国立情報学研究所⁴)

3p30 対称軸への順応形状とパターンの相互作用

坂田結衣, 酒井 宏 (筑波大学大学院システム情報工学研究科)

14:10-16:10 セッション10 (大会企画シンポジウム「視覚と深層学習」)

座長: 繁樹博昭 (高知工科大学情報学群)

深層学習を用いた高次視覚機能の理解にむけて

林 隆介 (産業技術総合研究所システム脳科学研究グループ)

深層学習と視覚的特徴の基底抽出

篠崎隆志 (情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター)

視覚パターン認識とネオコグニトロン

福島邦彦 (ファジィシステム研究所)

16:10-16:40 総会・ベストプレゼンテーション賞表彰式・閉会